

公民館だより

さくらぎ



平成 9年 9月号
No.115
桜木公民館
徳山市城ヶ丘2-4-21
TEL. 0834(28)5973
FAX. 0834(29)0788

とのおの山草刈り

みんなで
いっしょ
かきました!



雨で二度までも延期された、とのおの山登山道の草刈りを、去る八月二十三日に実施しました。連日の残暑厳しい中を、四十数名の方が参加されました。

「今やとのおの山は、県下にも知れ渡り、沢山の山々に親しまれる山となった。名実共に誇れる山として、更に磨きをかけましょう」と、皆で確かめ合い、早速作業を開始しました。

ところが、実施時期が遅れたので草は背丈ほどにも伸び、作業は難航しました。でも、今年はず台の草刈機がフル回転したこともあって、十二時には両方の登山道は、見違えるほどにきれいさっぱりになりました。

山頂で飲むムギ茶のうまさに加え、汗びっしょりの体に漂う心地いい疲れは、正に「ふるさとの味」でした。

皆さん、ほんとうにご苦労さまでございました。

コシムニシティ事務局長
安部 良一

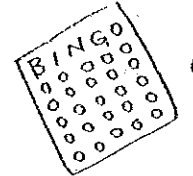
桜木フェスティバル 7000

日時 10月19日(日) 10:30~
場所 桜木小学校

みんなのヒーロー
ウルトラマンがくるよ!



メインゲストは
桜木地区在住
テレビラジオがおなじみ
吉田治菜さん



- ・ハラハラドキドキ大ビンゴゲーム
- ・勝ち残るのは誰?
- ・ウルトラマンじゃんけん大会
- ・豪華賞品盛りだくさん
- ・桜木ウルトラクイズ

編集後記

「とのおの山」を愛する地域の皆さんの熱い汗によって、登山道はみちがえるようになり、きれいになった。

白馬岳登山ツアーに参加された県内各地の方々が、「とのおの山」のことをよく知っており、強い関心を持っておられるというのを聞いて、今や「とのおの山」は一人桜木地区だけのものではなくなりました。

「とのおの山」の良さは、自然のままの山道の側に潤沢な山野草があること。

その貴重な草花を残すために今回の作業の前に、山野草愛好家の方々が、オトコエン・モジリソウ・ハギなどの珍しい花に目印の竹を立て、下刈りをし、本作業の際も草刈機隊が刈り残すなど並々ならぬ配慮がなされた。

先々月号で呼びかけた金蘭・銀蘭は、心優しい方々によって別の場所に無事に保護されているとわかって一安心。

バザー
遊休品即売も
あるよ

◆縁台将棋
第2回 桜木王将戦
参加者募集中(当日参加OK)
※お申込みは桜木公民館まで
28-5973

平成9年度桜木地区クリーンとくやま推進員のご紹介

- ① ゴミの減量化
- ② ゴミの分別排出の徹底
- ③ ゴミの出し方の指導
- ④ 地域の環境美化推進活動
- ⑤ 地域に於ける問題の把握と意見の提出
- ⑥ 市のPR活動についての協力
- ⑦ ゴミ集積場所の実態調査

クリーンとくやま推進員の活動内容

担当地区	氏名
支部長	山本 忠由
城ヶ丘1丁目	鰐石 訓
城ヶ丘2丁目	河村 潔
城ヶ丘3丁目	佐竹 晴人
城ヶ丘市住1	山手 孝昭
城ヶ丘市住2	河野 厚子
城ヶ丘4丁目	藤井 一八
城ヶ丘5丁目	宮崎 隆
平原町	藤井 美枝子
桜木1丁目	山本 三郎
桜木2丁目	宮内 豊
桜木3丁目	森 重達夫
とおの山	石井 明德

これからの予定

- 9月
- 2日(火) 肺がん検診(9:00~10:15)
 - 12日(金) 文化講演会「毛利元就」
(19:00 ~ 公民館講堂)
 - 15日(月) 敬老の日
 - 16日(火) 子ども何でも相談(9:00~)
スコラ学級 第1回
「生きがいのあるまちづくり」
 - 18日(木) 兵庫県三田市中央公民館より
研修視察来館
 - 24日(水) 各種団体調整会議(19:00)
 - 25日(木) 基本検診(13:00~)
お世話教室「老人食実習」
 - 26日(金) 婦人学級「手話で挨拶」
 - 30日(火) スコラ学級 第2回
「花いっぱいのもちづくり」

体育振興会

中央東部四地区球技大会

優勝
ソフトボール
バトミントン

準優勝
バレーボール

三位
イデイカ
卓球

老人クラブ

資源回収

十月七日(火)
九時より

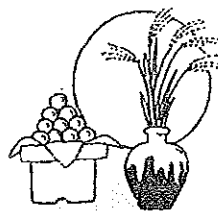


マントカラカサタケ



「とおの山」の道づくり作業の日が他の行事と違って、七月二十一日一足先に頂上の草刈りに上がる。山頂一帯ツツジの周りはハゼとカヤでおどろになっていて、頂上入り口にある天狗岩の近くに見たこともない奇妙なキノコを発見。白くて

丸い頭には角が沢山生えており、鬼のイガ棒か、それとも天狗の鍋か、ともかく珍しい。傍らの天狗岩と比べてもわかるように、高さは四、五十センチもある。写真撮って帰って、公民館文庫の山溪カラー名鑑「日本のきのこ」で調べてみるが、該当するものが見当たらない。一番似ているのは、シロオニタケの幼菌だが、とおの山産は立派な成菌。そこで八月二十七日、きのこ専門家 広瀬高校の松本秀樹先生に写真を持参して鑑定していただく。「マントカラカサタケ」(別名 にぎりたけ)で、食ナバとのことである。



「三世代交流」
ペタンク・グラウンドゴルフの集い「開かる」

雨天で延期になった三世代交流ペタンク・グラウンドゴルフが八月二十四日(日) 城ヶ丘公園で、晴れ渡った夏空のもと、三世代のなごやかな笑い声のうちに楽しい集いが開かれた。始めてペタンクやグラウンドゴルフをする子どもたちも、老連の皆さんのやさしく温かい指導で、気持ちのなごむひとときを過ごした。集いの準備や後始末、審判等、老連の方々にはいつものご協力を感謝の気持ちでいっぱいでした。